

平成二十九年二月二十三日開会  
平成二十九年二月二十三日閉会

# 平成二十九年第一回臨時会會議録

西之表市議會

# 平成二十九年第一回西之表市議会臨時会会議録目次

第一号 二月二十三日(木)

一、臨時議長の紹介	五
濱尾議会事務局長	五
一、臨時議長挨拶	五
中野臨時議長	五
一、開 会	五
一、開 議	五
一、市長挨拶	五
坂元副市長	五
一、仮議席の指定	六
一、議長の選挙	六
一、議長当選承諾挨拶	八
永田 章君	八
一、休 憩	八
一、再 開	八
一、日程追加	九
一、副議長の選挙	九
一、副議長当選承諾挨拶	一〇
小倉初男君	一〇
一、議席の指定	一〇

一、	会議録署名議員の指名	一
一、	会期の決定	一
一、	各常任委員会委員の選任	一
一、	休憩	一
	正副委員長互選	一
一、	再開	一
一、	各常任委員会正副委員長の互選結果報告	一
一、	議会運営委員会委員の選任	一
一、	休憩	一
	正副委員長互選	一
一、	再開	一
一、	議会運営委員会正副委員長の互選結果報告	一
一、	休憩	一
一、	再開	一
一、	熊毛地区消防組合議会議員の選挙	一
一、	当選承諾挨拶	一
	鮫島市憲君	一
	永田 章君	一
一、	種子島地区広域事務組合議会議員の選挙	一
一、	当選承諾挨拶	一
	中野 周君	一
	田添辰郎君	一
	永田 章君	一

一、	種子島産婦人科医院組合議会議員の選挙	一四
一、	当選承諾挨拶	一五
	木原幸四君	一五
	永田 章君	一五
一、	提出議案の一括上程	一五
一、	議案審議	一六
	議案第一号 西之表市監査委員の選任について	一六
	坂元副市長説明	一六
	議案第二号 平成二十八年度西之表市一般会計補正予算(第五号)	一八
	神村行政経営課長説明	一八
	長野広美さん質疑	一九
	中野総務課長	一九
一、	休憩	一九
一、	再開	一九
	議案第二号 平成二十八年度西之表市一般会計補正予算(第五号)	一九
	鯨島総務文教委員長報告	一九
一、	閉会中の調査	二〇
一、	市長挨拶	二〇
	坂元副市長	二〇
一、	議長閉会挨拶	二一
	永田議長	二一
一、	閉会	二一



一、付議事件

番号	事件名	審議方法	結果
日程第 一	仮議席の指定		
日程第 二	議長の選挙		
日程第 三	副議長の選挙		
日程第 四	議席の指定		
日程第 五	会議録署名議員の指名		
日程第 六	会期の決定		
日程第 七	各常任委員会委員の選任		
日程第 八	各常任委員会正副委員長の互選結果報告		
日程第 九	議会運営委員会委員の選任		
日程第 一〇	議会運営委員会正副委員長の互選結果報告		
日程第 一一	熊毛地区消防組合議会議員の選挙		
日程第 一二	種子島地区広域事務組合議会議員の選挙		
日程第 一三	種子島産婦人科医院組合議会議員の選挙		
日程第 一四	議案第一号 西之表市監査委員の選任について	即 決	二月二十三日同 意
日程第 一五	議案第二号 平成二十八年西之表市一般会計補正予算(第五号)	委員会付託	二月二十三日原案可決
日程第 一六	議案第二号 平成二十八年西之表市一般会計補正予算(第五号)		
日程第 一七	閉会中の調査		

本  
会  
議  
第  
一  
号  
（  
二  
月  
二  
十  
三  
日  
）

本会議第一号（二月二十三日）（木）

◎出席議員（十六名）

一番 下川和博君  
二番 小倉初男君  
三番 竹下秀樹君  
四番 永田章君  
五番 木原幸四君  
六番 川村孝則君  
七番 和田香穂里さん  
八番 河本幸男君  
九番 鮫島市憲君  
一〇番 中野周君  
一一番 田添辰郎君  
一二番 生田直弘君  
一三番 橋口好文君  
一四番 長野広美さん  
一五番 渡辺道大君  
一六番 橋口美幸さん

◎欠席議員（〇名）

◎地方自治法第二百一十一条による出席者

副市長	坂元茂昭君
教育長	立石望君
会計管理者兼 会計課長	美園博行君
総務課長兼 選管書記長	中野哲男君
行政経営課長	神村弘二君
市民生活課長	吉田孝一君
財産監理課長	前田秀夫君
地域支援課長	大瀬浩一郎君
税務課長	長吉輝久君
健康保険課長	戸川信正君
経済観光課長	松元明和君
農林水産課長	園田博己君
建設課長	濱上喜美男君
水道課長	福山隆一君

◎議会議事事務局職員出席者

福祉事務所長	小山田 八重子 さん
農委事務局長	日笠山 昭代 さん
監査事務局長	鎌田 員訓 君
教委総務課長兼	中村 章二 君
学校給食センター所長	
学校教育課長	赤崎 晃洋 君
社会教育課長	松下 成悟 君
局長	濱尾 実君
次長	古市 善哉 君
書記	中島 恵さん
書記	川畑 公和 君

平成二十九年二月二十三日午前十時開会

△臨時議長の紹介

○議会議務局長（濱尾 実君） おはようございます。事務局長の濱尾です。

本臨時会は、一般選挙後最初の議会でありますので、議長が選出されるまでの間、地方自治法第七十七条の規定により、出席議員の中で年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。出席議員中、中野周議員が年長の議員でありますので、御紹介申し上げます。

中野周議員、議長席にお着きください。

△臨時議長挨拶

○臨時議長（中野 周君） おはようございます。ただいま御紹介をいただきました中野周でございます。

地方自治法第七十七条の規定により、臨時に議長の職務を行います。何とぞよろしくお願いをいたします。

△開 会

○臨時議長（中野 周君） 定刻、定足数に達しておりますので、ただいまから平成二十九年第一回西之表市議会臨時会を開会いたし

ます。

△開 議

○臨時議長（中野 周君） これより本日の会議を開きます。本日の日程は、配付しております議事日程（第一号）のとおりであります。

議事日程（第一号）

日程第一 仮議席の指定

日程第二 議長の選挙

△市長挨拶

○臨時議長（中野 周君） ここで、副市長から挨拶の申し出がありますので、これを許可いたします。

〔副市長 坂元茂昭君登壇〕

○副市長（坂元茂昭君） 皆さん、おはようございます。

本日は、さきの西之表市長選の結果、市長不在の中ではございませけれども、ここに平成二十九年第一回西之表市議会臨時議会を職務代理者名で招集をさせていただきましたところ、議員各位には御出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

前市長の任期が終了した翌日の二月十九日から新市長の任期の起算日の前日の間、職務代理者としての職務を執行いたします。改め

まして、副市長の坂元でございます。どうぞよろしく願いをいたします。

しかし、市長不在が長期化をすることは、行政運営上、また、当然として市民の皆様への影響もございますので、好ましくない状況と捉えております。できるだけ早期での新たな市長の誕生を切望をしておりますのでございます。

さて、議員各位におかれましては、去る一月二十九日に執行されました激戦の中での市議会議員選挙におきまして、精いっぱい御自身の主張を訴えられ、当選の榮譽を勝ち取られました。まことに御めどうございます。心からお祝いを申し上げます。

皆様方の覇気あるお姿を拝見いたしますと、市民の負託に応えんとする意気込みがひしひしと感じられ、こちらも改めて身の引き締まる思いであります。

行政と議会は市政推進の両輪でございます。これまで以上に円滑な意思の疎通が図られますよう努めてまいりたいと存じておりますので、よろしくお願いを申し上げますとともに、議員各位の御活躍を祈念を申し上げます。

通常の場合ですと、情勢の報告等もさせていただくところでございますが、市長不在の状況でございますので、割愛をさせていただきます。御理解のほどよろしくお願いをいたします。

それでは、本日の臨時議会に提案をいたしました議案について説明をさせていただきます。

任期満了による議会選任の西之表市監査委員の選任議案と、さきの西之表市長選の結果を受けまして、来月十九日に予定をされております西之表市長の再選挙にかかる一千百三十七万九千円を調整をする平成二十八年年度西之表市一般会計補正予算の計二件でございます。御審議のほどをよろしくお願いをいたします。

#### △仮議席の指定

○臨時議長（中野 周君） 副市長の挨拶は終了いたしました。

それでは、日程第一、仮議席の指定を行います。

仮議席は、ただいま着席の議席と指定いたします。

#### △議長の選挙

○臨時議長（中野 周君） 次は、日程第二、これより議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場の出入り口を閉めます。

#### 〔議場閉鎖〕

○臨時議長（中野 周君） ただいまの出席議員数は十六名であります。

投票用紙を配付いたします。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり

○臨時議長（中野 周君） 配付漏れなしと認めます。  
投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○臨時議長（中野 周君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。

事務局長が議席番号と氏名を呼びますので、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順番に投票をお願いします。

〔議会議務局長氏名点呼・各員投票〕

- 一番 下川 和博 議員
- 二番 小倉 初男 議員
- 三番 竹下 秀樹 議員
- 四番 永田 章 議員
- 五番 木原 幸四 議員
- 六番 川村 孝則 議員
- 七番 和田 香穂里 議員
- 八番 河本 幸男 議員
- 九番 鮫島 市憲 議員
- 一〇番 中野 周 議員
- 一一番 田添 辰郎 議員
- 一二番 生田 直弘 議員
- 一三番 橋口 好文 議員

- 一四番 長野 広美 議員
- 一五番 渡辺 道大 議員
- 一六番 橋口 美幸 議員

○臨時議長（中野 周君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時議長（中野 周君） 投票漏れなしと認めます。

以上で投票を終了いたします。

議場の出入り口を開きます。

〔議場開鎖〕

○臨時議長（中野 周君） これより開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に下川和博君、小倉初男君を指名いたします。

よって、両名の立ち会いをお願いいたします。

〔開票・点検〕

○臨時議長（中野 周君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数十六票。これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち

有効投票十五票

無効投票一票

有効投票中

永田章君十二票

橋口美幸さん三票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は四票であります。

よって、永田章君が議長に当選をされました。

本席から会議規則第三十二条第二項の規定により永田章君に議長当選の告知をいたします。

それでは、議長当選承諾の挨拶をお願いいたします。

〔四番 永田 章君登壇〕

○四番（永田 章君） おはようございます。

議長就任の御挨拶を申し上げます。

今回の議会改選に伴う議長選挙におきまして、議員各位の御理解をいただきまして議長に選出をしていただき、まことにありがとうございます。ありがとうございました。

平成二十四年度に、私も西之表市議会基本条例を立ち上げております。その基本条例のもとに公平公正な議会運営に努めてまいりたいと思っておりますので、議員各位、そしてまた理事者各位に御理解、御協力をお願い申し上げ、御挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

○臨時議長（中野 周君） 以上で臨時議長としての私の職務は終わりました。議員各位の協力を感謝を申し上げます。ありがとうございます。ございました。

永田章議長、議長席にお着き願います。

○議長（永田 章君） まず初めに、臨時議長を務めていただきました中野周議員に対して、感謝を申し上げます。まことにお疲れさまでございました。

議事の都合により、ここでしばらく休憩いたします。おおむね十時二十五分ごろより再開いたします。

午前十時十七分休憩

午前十時二十五分開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

#### △日程追加

○議長（永田 章君） ここで、日程の追加をお諮りいたします。

本日の日程に、お手元に配付しております議事日程（第一号の二）を追加したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

#### 議事日程（第一号の二）

日程第 三 副議長の選挙

日程第 四 議席の指定

日程第五 会議録署名議員の指名

日程第六 会期の決定

日程第七 各常任委員会委員の選任

日程第八 各常任委員会正副委員長の互選結果報告

日程第九 議会運営委員会委員の選任

日程第一〇 議会運営委員会正副委員長の互選結果報告

日程第一一 熊毛地区消防組合議会議員の選挙

日程第一二 種子島地区広域事務組合議会議員の選挙

日程第一三 種子島産婦人科医院組合議会議員の選挙

日程第一四 議案第一号 西之表市監査委員の選任について

日程第一五 議案第二号 平成二十八年度西之表市一般会計補正

予算(第五号)

日程第一六 議案第二号 平成二十八年度西之表市一般会計補正

予算(第五号)

日程第一七 閉会中の調査

### △副議長の選挙

○議長(永田 章君) 次は、日程第三、副議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場の出入り口を閉めます。

〔議場閉鎖〕

○議長(永田 章君) ただいまの出席議員数は十六名であります。

投票用紙を配付いたします。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(永田 章君) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○議長(永田 章君) 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。

事務局長が議席番号と氏名を呼びますので、投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順番に投票をお願いいたします。

〔議会事務局長氏名点呼・各員投票〕

一番 下川 和博 議員

二番 小倉 初男 議員

三番 竹下 秀樹 議員

四番 永田 章 議員

五番 木原 幸四 議員

六番 川村 孝則 議員

七番 和田 香穂里 議員

八番 河本 幸男 議員

九番 鮫島 市憲 議員

一〇番 中野 周 議員

一 田添辰郎議員  
二 生田直弘議員  
三 橋口好文議員  
四 長野広美議員  
五 渡辺道大議員  
六 橋口美幸議員

○議長（永田 章君） 投票漏れはありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 投票漏れなしと認めます。

以上で投票を終了いたします。

議場の出入り口を開きます。

「議場開鎖」

○議長（永田 章君） これより開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に下川和博君、竹下秀樹君を指名いたします。

よって、両名の立ち会いをお願いいたします。

「開票・点検」

○議長（永田 章君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数十六票。これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち

有効投票十六票

無効投票ゼロ票

有効投票中

小倉初男君十五票

下川和博君一票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は、四票であります。

よって、小倉初男君が副議長に当選されました。

本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、小倉初男君に副議長当選の告知をいたします。

それでは、副議長当選承諾の挨拶をお願いいたします。

「二番 小倉初男君登壇」

○二番（小倉初男君） おはようございます。

このたび、副議長に選出をしていただき、ありがとうございます。た。

西之表市の抱えるさまざまな問題解決に向けて、議長を補佐し、議会運営に頑張つてまいりたいと思えます。今後ともなお一層の御支援を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

△議席の指定

○議長（永田 章君） 次は、日程第四、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第四条第一項の規定により、ただいま着席のとおりに指定いたします。

△会議録署名議員の指名

○議長（永田 章君） 次は、日程第五、会議録署名議員の指名をいたします。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第八十八条の規定により、一番議員下川和博君、二番議員小倉初男君を指名いたします。

△会期の決定

○議長（永田 章君） 次は、日程第六、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期は本日一日間としたいと思います。御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日一日間と決定いたしました。

△各常任委員会委員の選任

○議長（永田 章君） 次は、日程第七、各常任委員会委員の選任を行います。

各常任委員会の構成は、委員会条例第二条の規定により総務文教委員会八名、産業厚生委員会八名で、同条例第三条第一項の規定により任期は二年であります。各常任委員会委員は、同条例第八条第一項の規定により議長が指名いたします。

それでは、総務文教委員会委員に下川和博君、河本幸男君、中野周君、生田直弘君、永田章君、鮫島市憲君、田添辰郎君、橋口美幸さん、以上であります。

次に、産業厚生委員会委員に小倉初男君、木原幸四君、和田香穂里さん、長野広美さん、竹下秀樹君、川村孝則君、橋口好文君、渡辺道大君、以上のとおり指名をいたします。

ここで、委員会開催のため、しばらく休憩いたします。各常任委員会は直ちに委員会を開き、正副委員長の互選をお願いいたします。

各常任委員会の会議が終了次第、再開いたします。これについては、庁内放送等で連絡をいたします。

午前十時三十六分休憩

午前十一時五分開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

△各常任委員会正副委員長の互選結果報告

○議長（永田 章君） 次は、日程第八、各常任委員会正副委員長の互選結果を報告いたします。

総務文教委員会委員長に鮫島市憲君、同副委員長に河本幸男君、産業厚生委員会委員長に木原幸四君、同副委員長に渡辺道大君、以上のとおり決定いたしました。よろしくお願いいたします。

△議会運営委員会委員の選任

○議長（永田 章君） 次は、日程第九、議会運営委員会委員の選任を行います。

議会運営委員会の委員の定数は、委員会条例第四条第二項の規定により七名で、任期は同条第三項の規定により二年であります。議会運営委員会委員は、委員会条例第八条第一項の規定により議長が指名いたします。

議会運営委員会委員に鮫島市憲君、木原幸四君、川村孝則君、長野広美さん、田添辰郎君、下川和博君、渡辺道大君、以上のとおり指名いたします。

ここで、委員会開催のため、しばらく休憩いたします。議会運営委員会は直ちに委員会を開き、正副委員長の互選をお願いいたします。

議会運営委員会の会議が終了次第、再開をいたします。おおむね十一時二十分ごろより再開をいたします。

午前十一時六分休憩

午前十一時二十四分開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

△議会運営委員会正副委員長の互選結果報告

○議長（永田 章君） 次は、日程第一〇、議会運営委員会正副委員長の互選結果を報告いたします。

議会運営委員会委員長に下川和博君、同副委員長に渡辺道大君、以上のとおり決定いたしました。よろしくお願いいたします。

議事の都合により、ここでしばらく休憩をいたします。おおむね十三時ごろより再開いたします。

午前十一時二十五分休憩

午後一時開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

△熊毛地区消防組合議会議員の選挙

○議長（永田 章君） 日程第一一、熊毛地区消防組合議会議員の選挙を行います。

本選挙は、熊毛地区消防組合規約第五条第二項の規定によるもので、市議会選出議員数は二名であります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第百十八条第二項の規定により指名推選としたいと思います。御異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

再度、お諮りいたします。

指名の方法については、議長が指名することにいたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定いたしました。

熊毛地区消防組合議会議員に鮫島市憲君、永田章君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名いたしました鮫島市憲君、永田章君を熊毛地区消防組合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、両議員が熊毛地区消防組合議会議員に当選されました。本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、鮫島市憲君、

永田章君に熊毛地区消防組合議会議員当選の告知をいたします。

両議員に当選承諾の挨拶をお願いいたします。

「九番 鮫島市憲君登壇」

○九番（鮫島市憲君） ただいま熊毛地区消防組合議会議員に指名を受けました鮫島市憲でございます。

当組合議会の充実、発展に微力ながら全力投球で尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

○議長（永田 章君） 私は、まことに申しわけございませんけれども、ここでお許しをいただきたいと思っております。

ただいま消防組合議会議員に選出をされました。今後とも精進を重ねてまいりたいと思っておりますので、ひとつ議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます。ありがとうございます。

#### △種子島地区広域事務組合議会議員の選挙

○議長（永田 章君） 次は、日程第一二、種子島地区広域事務組合議会議員の選挙を行います。

本選挙は、種子島地区広域事務組合規約第六条第二項の規定によるもので、市議会選出議員数は三名であります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第百十八条第二項の規定により指名推選としたいと思いますますが、御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選で行うことに決定いたしました。再度、お諮りいたします。

指名の方法については、議長が指名することにいたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定いたしました。

種子島地区広域事務組合議会の議員に中野周君、田添辰郎君、永田章君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名いたしました中野周君、田添辰郎君、永田章君を種子島地区広域事務組合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、指名いたしました三名の方が種子島地区広域事務組合議会議員に当選されました。

本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、中野周君、田添辰郎君、永田章君に種子島地区広域事務組合議会議員当選の告知をいたします。

三名の方に当選承諾の挨拶をお願いいたします。

「一〇番 中野 周君登壇」

○一〇番（中野 周君） ただいま種子島地区広域事務組合議会議員として指名推薦、当選をさせていただきました中野周でございます。

私、個人的に四年間のブランクがあり、何かと不安を感じておりますが、広域事務組合議会議員として精いっぱい頑張っております。特に、施設の安全、安定的な稼働はもとより、市民の負担軽減、

市民の利便性の向上に向けて頑張っております。

議員各位の御指導をよろしくお願い申し上げます、当選承諾の挨拶いたします。よろしく申し上げます。

「一一番 田添辰郎君登壇」

○一一番（田添辰郎君） ただいま種子島地区広域事務組合議会議員に選んでいただきました田添辰郎でございます。

私のほうも、こちらの広域事務組合といえますのは、市民にとって最も身近な問題であるごみの問題、本当に関心のある、また困っている方の多い分野かと思えます。そういった意味では、議会に選ばれたその代表としても、また、市民の皆さんの代表といたしましても、精いっぱい頑張らせていただきますので、皆様の御指導、御鞭撻のほうをよろしくお願いしまして、承諾の御挨拶とさせていただきます。本当によろしくお願いいたします。

○議長（永田 章君） 私は、こちらから失礼をさせていただきますと思います。

ただいま広域事務組合の議員ということで当選をさせていただきましたところであります。ただいまお二方と連携をとりながら、精いっぱい頑張っておりますので、議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます。よろしく申し上げます。

#### △種子島産婦人科医院組合議会議員の選挙

○議長（永田 章君） 次は、日程第一三、種子島産婦人科医院組

合議会議員の選挙を行います。

本選挙は、種子島産婦人科医院組合規約第六条第二項の規定によるもので、市議会選出議員数は二名であります。

選挙の方法については、地方自治法第百十八条第二項の規定により指名推選したいと思いますですが、御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選で行うことに決定いたしました。再度、お諮りいたします。

指名の方法については、議長が指名することにいたしましたと思いますが、御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定いたしました。

種子島産婦人科医院組合議会の議員に木原幸四君、永田章君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長が指名いたしました木原幸四君、永田章君を種子島産婦人科医院組合議会議員の当選人と定めることに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、両議員が種子島産婦人科医院組合議会議員に当選されました。

本席から会議規則第三十二条第二項の規定により、木原幸四君、永田章君に種子島産婦人科医院組合議会議員当選の告知をいたします。

両議員に当選承諾の挨拶をお願いいたします。

「五番 木原幸四君登壇」

○五番（木原幸四君） 種子島産婦人科医院組合議会として推薦いただきまして、当選させていただきました、ありがとうございます。議員任期中、皆様の協力により一生懸命市民のために頑張っております。

○議長（永田 章君） 引き続き、こちらから失礼をいたします。

このたび種子島産婦人科医院組合議会に当選をさせていただきました。

今後とも精進を重ねてまいります。議員各位の皆さん方の御理解、御協力を重ねてお願いを申し上げます。

#### △提出議案の一括上程

○議長（永田 章君） 次は、議案の上程であります。

本臨時会に提案されている議案は、議案第一号及び議案第二号の二件であります。

以上を一括して上程いたします。

△議案審議

○議長（永田 章君） それでは、直ちに議案審議を行います。

△議案第一号 西之表市監査委員の選任について

○議長（永田 章君） 初めに、日程第一四、議案第一号、西之表市監査委員の選任についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第一百七条の規定により、川村孝則君の退席を求めます。

〔六番 川村孝則君退席〕

○議長（永田 章君） 議案説明を求めます。

〔副市長 坂元茂昭君〕

○副市長（坂元茂昭君） 議案書の一ページをお願いいたします。

議案第一号につきましては、西之表市監査委員の選任についてでございます。本案は、西之表市監査委員の川村孝則氏が平成二十九年二月十八日をもって任期満了となりましたので、同氏を再任いたしたく、地方自治法第九十六条第一項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

住所は西之表市住吉二三三〇番地、氏名は川村孝則氏、昭和三十九年六月四日生まれであります。

以上、よろしくお願いをいたします。

○議長（永田 章君） 質疑に入ります。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

本案は委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は、委員会付託を省略することに決しました。本案に対し、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 賛成討論、反対討論、ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 以上で討論を終結し、これより本案を採決いたします。

再度、お諮りいたします。

本案は、会議規則第七十三条第一項の規定により、無記名投票により採決したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は、無記名投票により採決することに決しました。これより投票を行います。

議場の出入り口を閉めます。

〔議場閉鎖〕

○議長（永田 章君） ただいまの表決権を有する出席議員は十四名であります。

投票用紙を配付いたします。

投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

〔投票箱点検〕

○議長（永田 章君） 異状なしと認めます。

念のために申し上げます。投票用紙に、同意される方は賛成、同意されない方は反対と記載の上、順次投票をお願いいたします。

なお、重ねて申し上げます。投票中、賛否を表明しない投票及び賛否が明らかでない投票は、会議規則第七十三条第二項の規定により否とみなします。

事務局長が議席番号と氏名を読み上げますので、順番に投票をお願いいたします。

〔議会議務局長氏名点呼・各員投票〕

- 一番 下川 和博 議員
- 二番 小倉 初男 議員
- 三番 竹下 秀樹 議員
- 五番 木原 幸四 議員

七番 和田 香穂里 議員

八番 河本 幸男 議員

九番 鮫島 市憲 議員

一〇番 中野 周 議員

一一番 田添 辰郎 議員

一二番 生田 直弘 議員

一三番 橋口 好文 議員

一四番 長野 広美 議員

一五番 渡辺 道大 議員

一六番 橋口 美幸 議員

○議長（永田 章君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 投票漏れなしと認めます。

以上で投票を終了いたします。  
議場の出入り口を開きます。

〔議場閉鎖〕

○議長（永田 章君） これより開票を行います。

会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に下川和博君、小倉初男君を指名いたします。

よって、両名の立ち会いをお願いいたします。

〔開票・点検〕

○議長（永田 章君） 投票の結果を報告いたします。

投票総数十四票。これは先ほどの出席議員数に符合しております。  
そのうち

有効投票十四票

無効投票ゼロ票

有効投票中

賛成十四票

反対ゼロ票

であります。

よって、議案第一号、西之表市監査委員の選任については、これに同意することに決しました。

ここで、川村孝則君の着席を求めます。

〔六番 川村孝則君着席〕

△議案第二号 平成二十八年度西之表市一般会計補正予算（第五号）

○議長（永田 章君） 次は、日程第一五、議案第二号、平成二十

八年度西之表市一般会計補正予算（第五号）を議題といたします。

議案説明を求めます。

〔行政経営課長 神村弘二君〕

○行政経営課長（神村弘二君） 御説明をいたします。

本案は、平成二十八年度西之表市一般会計補正予算（第五号）で  
まいります。

お配りしてございます、この補正予算書をごらんいただきたいと思  
います。

今回の補正予算は、さきの一月二十九日に実施をされました西之  
表市長選挙におきまして、当選者がなかったことから、再選挙を行  
う必要が生じたことによる補正予算でございます。歳出項目での  
予算調整となっております。全体の予算額の変更はございません。  
事項別明細書の三ページをお開きください。

二款総務費、一項総務管理費、十目財産管理費を一千百三十七万  
九千円減額してございます。

二十五節積立金で、財政調整基金への積立予定を取りやめて、選  
挙費を賄おうとするものでございます。

その下、同款四項選挙費、五目市長市議会議員選挙費に一千百三  
十七万九千円、同額を追加してございます。

先ほど申し上げましたように、西之表市長選挙再選挙に伴う経費  
でございます。主なものは、一節報酬、投票管理者等報酬が三百  
七十五万六千円、三節職員手当で時間外勤務手当に百四十万四千円、  
十二節役務費に入場はがきなどの通信運搬費等で百二十三万六千円、  
十九節負担金補助及び交付金は、市の条例に基づきます自動車使用、  
運転手雇用、ポスター、はがき、ビラの作成等に伴う公営分として  
三百九十九万二千円を計上してございます。

以上で説明を終わります。

○議長（永田 章君） 質疑に入ります。ありませんか。

「一四番 長野広美さん」

○一四番（長野広美さん） すみません、一点だけ教えてください。職員の時間外ということで百四十万円を計上されておりますけれども、対象の職員、職員の皆さんの負担増という部分も気になります。ですけど、大体どれぐらいの時間を見越した、これは予算額なんでしょうか。

〔総務課長 中野哲男君〕

○総務課長（中野哲男君） すみません、お答えをいたします。

職員にかかる手当についての御質問でございますけれども、期日前が一週間ございます。その分と選挙投票日の当日にかかる部分でございます。延べ百名程度の職員にかかる時間外手当を計上しております。

以上でございます。

○議長（永田 章君） ほかに質疑はありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 以上で質疑を終結いたします。

本案は、総務文教委員会に付託いたします。

ここで総務文教委員会開催のため、しばらく休憩いたします。総務文教委員会は、直ちに委員会を開き、付託案件の審査をお願いいたします。総務文教委員会の審査が終了次第、再開することといたしますが、再開時間については、庁内放送等でお知らせをいたします。

休憩をいたします。

午後一時二十五分休憩

午後二時二十分開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案審議を続行いたします。

△議案第二号 平成二十八年西之表市一般会計補正予算（第五号）

○議長（永田 章君） 日程第一六、議案第二号、平成二十八年西之表市一般会計補正予算（第五号）を議題といたします。

総務文教委員長の報告を求めます。

〔総務文教委員長 鮫島市憲君登壇〕

○総務文教委員長（鮫島市憲君） 本委員会が付託を受けました議案第二号、平成二十八年西之表市一般会計補正予算（第五号）について、御報告いたします。

本案は、平成二十九年三月十九日に執行される西之表市長選挙に対応するため、財産管理費の積立金を一千百三十七万九千円減額し、同額を選挙費に増額するものです。なお、歳入歳出予算の総額に変更はありません。

本委員会は、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（永田 章君） 以上で、総務文教委員長長の報告は終わりました。

これより質疑に入ります。ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

反対討論はありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 賛成討論はありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 以上で討論を終結し、これより本案を採決いたします。

本案に対する総務文教委員長長の報告は、原案可決とのことであり、総務文教委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

「賛成者起立」

○議長（永田 章君） 全会一致であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### △閉会中の調査

○議長（永田 章君） 次に、日程第一七、閉会中の調査についてお諮りいたします。

閉会中、各常任委員会及び議会運営委員会から所管事務調査等への出向、または委員会開催の申し出があります。これを許可することに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 御異議なしと認めます。

よって、各常任委員会及び議会運営委員会からの所管事務調査等に出向、または委員会開催の申し出については、これを許可することに決しました。

以上で本臨時会の日程は全て終了いたしました。

#### △市長挨拶

○議長（永田 章君） ここで、坂元副市長から発言を求められていますので、これを許可いたします。

「副市長 坂元茂昭君登壇」

○副市長（坂元茂昭君） 平成二十九年第一回西之表市市議会臨時議会の閉会に当たりまして、御礼を申し上げます。

今回の臨時議会につきましては、新たな議員の皆様で正副議長の選任及び各常任委員会の委員構成などの議会人事を滞りなく終えられ、早速、本会議及び各委員会におきまして熱心な御審議を賜りました。

提案いたしました二つの議案につきましては、可決をいただきまして、心から感謝を申し上げます。審議の中での御指摘、そして御

意見につきましては、真摯に受けとめ、各所管の業務遂行の中で対応をしてみたいと思います。

さて、来週早々には、平成二十九年第一回西之表市議会定例会を開催する予定としております。予算は、市長選挙の年となりますので、政策的な新たな予算等を抜いた、いわゆる骨格予算となりますが、ほかにもさまざまな議案の御審議をお願いすることとなりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

三月補正の執行や新年度の予算執行を考えますと、市長不在ではございますが、どうしても来月中の開催、議決を必要といたしますので、議員各位の御理解と御指導を賜りますよう、重ねてお願いをいたします。

終わりになりますけれども、議員各位の御健康とこれからの御活躍を御祈念申し上げます、お礼といたします。

本日はまことにありがとうございます。

#### △議長閉会挨拶

○議長（永田 章君） 閉会に当たり、私からも御挨拶を申し上げます。

改選後初の臨時議会が市長不在の中、議員、理事者各位の御理解のもと、全ての日程を終えることができました。厚くお礼を申し上げます。

本臨時会において、新しい議会構成のもと、正副議長の選出を初

め、各常任委員会の構成についても決定をいただきました。また、各種委員の選出にも同意をいただき、本格的に議会活動がスタートする運びとなりました。今後四年間、市民の代弁者として、また行政の監視役として、二元代表制のもと、議員各位、精進を重ね、市民の付託に応えていけるよう、信頼される議会人を目指していただきます。

なお、開会冒頭、副市長の挨拶にもありましたが、市長の再選挙が三月十二日告示、三月十九日投開票の運びとなっております。市民の皆様は判断に委ねるしかありませんが、一日も早い行政のスタートができることを願うものであります。

最後に、議員、理事者各位の御健勝、御多幸を御祈念申し上げます、閉会の挨拶といたします。

#### △閉 会

○議長（永田 章君） 以上をもちまして、平成二十九年第一回西之表市議会臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午後二時二十六分閉会

地方自治法第二百二十三条第二項の規定によつてここに署名する。

臨時議長

議長

一番議員

二番議員